

ステップⅠ

到達目標：所属部署の日常的に必要なとされる看護実践を基準・手順に基づいて一人で行える
組織の一員として協働できる

【看護実践能力】

開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）
7月～10月頃 (60分)	《OJT》受け持ち事例の看護展開 を考えてみよう！ 担当：各部署のステップⅠ担当者	NANDA分類法Ⅱ-13 領域を用い、看護診断から看護計画を検討することができる
①6月9日（火） ②7月3日（金） ③8月4日（火） 17:30～18:30 ①のみ 17:30～19:00	急変時に生かす ABCD 評価と看護に必要なフィジカルアセスメント ①循環・呼吸： 集中ケア認定看護師 太田美佳 ②脳神経： 脳卒中リハビリ認定看護師 木嶋美穂 ③小児： 小児救急看護認定看護師 渡邊圭子	エビデンスに基づいた安全な看護を提供するために、患者の病態の理解に必要なフィジカルアセスメントについて学び、シナリオシミュレーションに生かす 急変時に必要な ABCD 評価を知る
9月15日（火） 16日（水） (時間は決定次第報告)	やってみよう！急変時のフィジカルアセスメント 講師：認定看護師	急変時に生かす ABCD 評価と看護に必要なフィジカルアセスメントで学んだ知識を元にシナリオシミュレーションを通して再確認し知識・技術を習得する
10月19日（月） 15:00～16:00	看護倫理を再認識しよう ～倫理綱領と専門職としての責任～ 講師：羽場 恵	倫理の重要性や倫理的責任について理解して、看護実践に活かす事ができる

【組織遂行能力】

開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）
9月7日（月） 15:00～16:00	メンバーシップを学びリーダーシップを考えよう 講師：一海 美穂	・自分の意志をわかりやすく伝え相手の意見を丁寧に聞く方法やメンバーシップを理解し、リーダーの役割を知る

【看護実践能力 / 自己教育・研究能力】

開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）
1月～3月 (部署内発表)	《OJT》まずはケースレポートをまとめよう！ 担当：各部署のステップⅠ担当者 ※トピックス研修「症例をまとめよう」	・ケースレポートを通じ、意図的・計画的に看護展開をし、対象を全人的に捉える ・ケースレポートを発表することで自己の看護実践を振り返る

ステップII

到達目標：個別性に応じた看護展開ができる 自分のキャリアを考えることができる
人とかかわる力を養いチームで活躍できる

【看護実践能力】

開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）
8月～11月頃	《OJT》「関連図を書いて看護を振り返ろう！」 担当：各部署の担当副師長	経験した事例を用いて関連図を書き、潜在した問題や問題の優先順位を明らかにすることで受け持ち患者の看護を振り返る
10月21日（水） 10月28日（水） 15:00～17:15 （同じ内容）	「救急外来研修、その前に・・・」 講師：救急外来看護師	・外傷患者の病態を理解するのに必要なフィジカルアセスメントを学ぶ ・救急外来研修に必要な知識を学ぶ 救急外来の事前見学があります
2月16日（火） 15:00～17:00	看護観 ～今日までの看護を振り返って～	様々な看護事例を通して自己の看護観や課題を明文化し、今後の看護に活かす

【組織遂行能力】

開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）
11月2日（月） 15:30～17:00	アサーション ～自分を見つめ直そう～ 講師：副師長 石田 留美子	アサーティブなコミュニケーションについて理解し、活用方法を学ぶ

【自己教育・研究能力】

開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）
6月11日（木） 17:30～18:30	後輩への教育的かかわりとは ～伝える・教える・学ばせる～ 講師：松見 友紀	社会人基礎力に対する理解を深め、成人教育に効果的な教育方法について学ぶ

ステップIII

到達目標：特性（個性・状況）をふまえた看護展開ができる
所属部署において、リーダーシップを発揮しながら看護活動が行え、スタッフ指導ができる

【看護実践能力】

開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）
------	---------	-----------

8月18日(火) 15:00~16:00	意思決定支援 講師：認知症認定看護師 藤ノ木 啓太	事例を通して患者・家族の立場を踏まえた意志決定支援について学び、実践に活かす方法を考察する
9月9日(水) 8:30~17:15 (120分程度/人)	生体シミュレーターによるフィジカルアセスメント技術の習得 指導：集中ケア認定看護師 副師長 高橋 知江 集中ケア認定看護師 副師長 太田 美佳	・シミュレーターを使用したシナリオから自己のフィジカルアセスメントを振り返り、看護実践に生かす ・フィジカルアセスメントに対する正しい知識と確実な実践力を身につける ※ 詳細な時間は後日報告
1月7日(木) 17:30~19:00 90分 (30分程度/人) ※ステップⅢ・Ⅳ合同研修	生体シミュレーターによるフィジカルアセスメント技術の習得(小児・新生児編) 指導：小児集中ケア認定看護師 副師長 渡邊 圭子 新生児集中ケア認定看護師 副師長 松野 薫	・シミュレーターを使用したシナリオから自己のフィジカルアセスメントを振り返り、看護実践に生かす ・フィジカルアセスメントに対する正しい知識と確実な実践力を身につける ※ 詳細な時間は後日報告
① 11月19日(木) 15:00~16:00 ② 1月22日(金) 15:00~17:00 *①を受講した者が②を受講できる *②は何回でも受講可能	看護師としての倫理的行動とは ① 倫理の講義 ② 倫理演習 講師：急性・重症患者看護 専門看護師 師長：奥田 美香	チーム医療における専門職としての倫理的役割(法的役割・道徳的役割など)を理解し、日常の倫理的問題に気づき、倫理的行動に結び付けることができる

【組織的役割遂行能力】

開催月日	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)
5月22日(金) 15:00~17:00 *前年度①を受講した者が②を受講できる②は何回でも	ヒューマンエラーとヒヤリハット分析 Part2 (①part1は2020.3.6に済) ②分析手法の演習 講師：前年度医療安全対策室 GRM 野瀬 聖子	ヒューマンエラーが発生しやすい状況やヒヤリハット分析方法を理解し、医療安全に対する自部署での行動を身につける
7月17日(金) 15:00~16:00 必須	チーム活動とリーダーシップ 講師：副師長 山下 慎吾	リーダーシップについて理解でき、チームにおけるリーダーシップの方法を考察する

【自己教育・研究能力】

開催月日	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)
------	---------	-----------

5月15日(金) 15:00~16:00	病棟全体での後輩や学生の支援方法を考えよう 講師：副師長 井村 保子	病棟全体で後輩や学生を支援する雰囲気作りや体制について理解し実践に活かす方法を考察する
7月7日(火) 17:30~18:30	たまごちゃんを使い、看護に関する疑問をあげてみよう 講師：副師長 桐生 美和	日頃の看護の中で感じる疑問に対し、文献検索などを用いて解決する方法を学び、研究することの意義がわかる 看護研究の流れを理解する
10月5日(月) 17:30~18:30	研究計画書の書き方 ～看護研究をやってみよう～ 講師：安藤 千智	看護研究計画書の作成方法を理解する

ステップⅣ

到達目標：看護実践の役割モデルになれる 看護部全体に影響を及ぼしながら看護活動ができる

【看護実践能力】

開催月日	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)
12月15日(火) 8:30~12:30 (30分程度/人)	生体シミュレーターによるフィジカルアセスメント技術の習得 指導：集中ケア認定看護師 副師長 高橋 知江 集中ケア認定看護師 副師長 太田 美佳	シミュレーターを使用した重症患者のシナリオから知識、技術、経験を統合した看護実践を身につける。
1月12日(火) 17:30~19:00 90分 (30分程度/人) ※ステップⅢ・Ⅳ合同研修	生体シミュレーターによるフィジカルアセスメント技術の習得(小児・新生児編) 指導：小児集中ケア認定看護師 副師長 渡邊 圭子 新生児集中ケア認定看護師 副師長 松野 薫	シミュレーターを使用した重症患者のシナリオから知識、技術、経験を統合した看護実践を身につける。 ※ 詳細な時間は後日報告
6月3日(水) 15:00~16:00	記録の監査の視点を理解し、看護記録を振り返り、看護記録の質の向上を図る 講師：副師長 加藤 久良々	質の高い看護記録を書くための監査の視点を身につける

【組織的役割遂行能力】

開催月日	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)
------	---------	-----------

10月15日(木) 15:00~16:00	看護界における最近のトピックス を知ろう 講師：部長 川島 いづみ	最近の看護の動向を知り、当院における役割を考える
※隔年開催 2021年開催予定	クリティカルシンキング ～問題解決能力～ 講師：	

【自己教育/研究能力】

開催月日	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)
11月4日(水) 17:30~18:30	研究論文を読んでもみよう 講師：師長 鈴木 由希子	研究論文を読み、実践への活用方法を知る 研究の指導・査読のポイントを整理する

ジェネラリスト研修

開催月日	テーマ・講師	研修目的(ねらい)
5月7日(木) 14:00~15:00 (60分)	SWOT分析の方法を知り、 BSCを作成しよう 講師：部長 川島 いづみ	スペシャリスト研修 参照
8月9日(日) 9:30~12:15	看護診断を学ぼう	*トピックス研修参照
	同行訪問研修	退院後に患者が受けるサービスを知り、病棟看護師として行うことを考える
10月15日(木) 15:00~16:00	看護界のトピックスを知ろう	

スペシャリスト研修

開催月日	テーマ・講師	研修目的(ねらい)
4月23日(木) 16:00~16:30 (30分)	認定看護師への期待 講師：部長 川島 いづみ	認定看護師としての役割を自覚し、自分の在り方を考えることができる
5月7日(木) 14:00~15:00 (60分)	SWOT分析の方法を知り、 BSCを作成しよう 講師：部長 川島 いづみ	BSCの作成方法を理解し、組織の分析につなげることができる
8月9日(日) 9:30~12:15	看護診断を学ぼう	*トピックス研修参照
2月13日(土) 8:30~12:15 (3時間45分)	病院の組織を分析しよう	自組織を理解し、看護管理者が取り組むべきことを把握する

看護業務に必要な研修

中心静脈ポートの穿刺および抜去

対象：ポート穿刺・抜去業務を行う職員(ステップⅠ以上)

開催日・時間	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)
6月23日(火) 17:30~18:15	中心静脈ポートの穿刺および 抜去 講師：外来化学療法室看護師 東レメディカル	ポートの穿刺、抜去を行うために必要な知識・技術を理解する

化学療法 末梢血管確保研修

対象：非炎症性抗がん剤の血管確保を行う職員(ステップⅠ以上)

開催日時	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)
7月16日(木) 17:30~18:00	「化学療法時の末梢血管確保 を安全に行うために」 講師：がん化学療法認定看護師 服部 利恵 薬剤師：杉本 央司	化学療法を受ける患者の血管確保を行うために必要な正しい知識・技術・態度を身につける

看護必要度

対象者：全看護職員

開催日時	テーマ(講師)	研修目的
4月8日(水) 15:00~16:00	「看護必要度研修」 講師：看護必要度 WG	看護必要度を理解するとともに、看護必要度と連動した看護記録についての知識を身につける

医療センター式ペアナーシング方式

対象：全看護職員

開催日・時間	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)
4月16日(木)・17日(金) *5年目以下(目安) 15:30~16:00 *6年目以上(目安) 16:30~17:00 *同内容で実施(各30分)	「医療センター式ペアナーシング マインド研修」 講師：看護方式 WG メンバー	医療センター式ペアナーシングマインドのブラッシュアップ

認知症看護研修

対象：全看護職員

開催日・時間	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）
①10月22日（木） ②11月20日（金） 17:30～18:30	事例を通して認知症看護について考えよう ～認知症の方が生きる世界とは～ 講師：藤ノ木 啓太	認知症患者の生きる世界について知り、関わり方について考えることができる

指導者育成研修

実地指導者研修

対象者：令和2年度 実地指導者（初めて実地指導を担当する者）

開催日時	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）
4月2日（木） 13:10～14:10	新人教育について知ろう 講師：副師長 中本 幹子	新人看護職員の特徴と課題、実地指導者の役者を学ぶ。新人看護職員が働きやすい職場環境の知識を修得する
4月2日（木） 14:15～15:30	看護技術の教え方・OJTの進め方を知ろう 講師：副師長 服部 まり	新人看護職員研修要綱に基づいた指導、評価方法を学ぶ。指導に必要なスキルを習得する
5月12日（火） 16:00～17:15	実地指導者としてのあり方を考えよう 講師：副師長 服部 まり	実地指導者としての感情を表出、共有し自己のあり方について考え知識を修得する
8月3日（月） 15:00～16:00	新人指導場面で遭遇する困難への対処方法について考えよう 講師：副部長 江川 伸子	新人指導場面で遭遇する困難への対処方法を学び、知識を修得する

教育担当者研修

開催日時	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）
4月2日（木） 17:30～18:30	教育担当者の役割 ～新人を共に育てよう～ 講師：副部長 江川 伸子	新人看護職員を育てる病棟の役割を学び、知識を修得する
8月31日（月） 17:30～18:30	新人が抱えやすい問題を把握し対処方法について考えよう 講師：副部長 江川 伸子	新人が抱えやすい問題を把握し対処方法を学び知識を修得する

実習指導者研修

対象者：実習指導者 *レベルⅠの指導者は、希望すれば、看護部の師長によるバックアップを受けることができる

開催日時	テーマ・講師	研修目的
5月25日(月) 15:00~16:00	Ⅰ-① 看護基礎教育を知ろう ※オリエンテーションも含む 講師：看護師 服部 真由子	看護基礎教育カリキュラムにおける臨地実習の位置づけや目的、実習における実践指導の基本を学ぶ
9月8日(火) 15:00~16:00	Ⅰ-② 学生ってどうやって学習を深めるの？ 講師：看護師 伊藤 静	<ul style="list-style-type: none"> 学生指導の基盤となる成人教育の基礎を理解する 当院の実習指導案について理解し実践に結び付ける方法を習得する
1月18日(月) 15:00~16:00	Ⅰ-③ 実習指導の振り返り ファシリテーター 実習指導検討委員会	他部署の指導方法や他者の指導観を知ることで自己の指導観を養う
10月12日(月) 15:00~16:00	Ⅱ・Ⅲ 合同研修 ケースカンファレンス	実際の実習指導場面において、困難に感じる事例をグループ討議することで、さまざまな指導方法を考察する
11月10日(火) 15:00~16:00	ファシリテーター 実習指導検討委員会	※どちらかの研修に参加してください。(各部署、それぞれの研修に1名以上の参加を希望します。)
8月9日(日) 9:30~12:15	看護診断を学ぼう 講師：駒沢女子大学看護学部 教授 滝島 紀子	(トピックス研修参照)
8月9日(日) 13:15~15:00	関連図を書いてみよう 講師：駒沢女子大学看護学部 教授 滝島 紀子	(トピックス研修参照)

研究

対象者：全ステップ対象とするが、それぞれ下記に示すステップの推奨研修とする

目標：看護実践に対し、分析的視点を養い、その結果を日々の看護に役立てることができる

開催月日	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)
7月7日(火) 17:30~18:30	たまごちゃんを使い、看護に関する疑問をあげてみよう 講師：副師長 桐生 美和	日頃の看護の中で感じる疑問に対し、文献検索などを用いて解決する方法を学び、研究することの意義がわかる看護研究のプロセスを理解する

10月 5日(月) 17:30~18:30	研究計画書の書き方 ～看護研究をやってみよう～ 講師：安藤 千智	<ul style="list-style-type: none"> 看護研究計画書とは何か理解し、作成方法を学ぶ 研究方法を理解する
--------------------------	--	---

【研究】※詳細はステップⅣ参照

開催月日	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)
11月4日(水) 17:30~18:30	研究論文を読んでみよう 講師：師長 鈴木 由希子	研究論文を読み、実践への活用方法を知る 研究の指導・査読のポイントを整理する

トピックス研修：全職員対象

開催月日	テーマ・講師	研修目的(ねらい)
8月9日(日) 9:30~12:15 (2時間45分)	看護診断を学ぼう 講師：川崎市立看護短期大学 教授 滝島紀子	看護診断の基本を理解する
8月9日(日) 13:15~15:00 (1時間45分)	関連図を書いてみよう 講師：川崎市立看護短期大学 教授 滝島紀子	患者の全体像を理解するために用いる関連図の書き方がわかる
7月6日(月) 17:30~18:30	看護部のこと、もっとよく知ろう 講師：看護部副部長 坂倉 小夜子	自分たちの働く病院や 看護部の活動を理解する
8月7日(金) 17:30~18:30	新人が学んだ知識を先輩の皆さんは知っていますか？ ① スキンケアの正しい知識を確認しよう 講師：皮膚排泄ケア認定看護師 林 恵里	皮膚の構造を踏まえた最新のスキンケア方法を理解し、実践に活かすことができる
9月4日(金) 17:30~18:30	新人が学んだ知識を先輩の皆さんは知っていますか？ ② ポジショニングのコツを知っていますか？ 講師：皮膚排泄ケア認定看護師 林 恵里	ポジショニングに必要なアセスメントを実施し、ポジショニングを実践することができる
10月5日(月) 17:30~18:30	新人が学んだ知識を先輩の皆さんは知っていますか？ ③ 嚥下の基礎を確認しよう 講師：摂食嚥下認定看護師 服部 節子	<ul style="list-style-type: none"> 正常嚥下や嚥下障害について理解することで嚥下についての基礎知識を理解できる 嚥下障害におけるフィジカルアセスメントについて学ぶことができる
11月9日(月) 17:30~18:30	新人が学んだ知識を先輩の皆さんは知っていますか？ ④ 嚥下評価ができるように	<ul style="list-style-type: none"> 嚥下機能評価方法を理解し嚥下機能評価を実践できる 嚥下機能評価の結果から嚥下訓練内容を考えることができる

	なろう 講師：摂食嚥下認定看護師 服部 節子	
11月12日(木) 17:30~19:00 (1時間)	「ケースレポートをまとめよう」 講師：四日市看護医療大学 後藤 由紀准教授	ケースレポートのまとめ方のポイントがわかる

専門コース研修

嚥下障害看護(中級)

対象：ステップⅢ以上の全職員、および初級コース、トピックス研修の修了者

- 目標 1) 嚥下訓練開始基準を理解し適切な嚥下訓練を開始できる
2) 嚥下訓練経過をアセスメントし段階的に嚥下調整食を提供できる

開催月日	テーマ(講師)	コースのねらい
8月17日(月) 17:30~18:30	嚥下訓練を実践しましょう！ 摂食・嚥下障害認定看護師 服部 節子	<ul style="list-style-type: none"> 嚥下訓練開始基準について理解できる。 間接訓練、直接訓練方法を学び、嚥下機能評価を実施した結果から適切な間接訓練や直接訓練を選択する方法がわかる 嚥下調整食について理解し嚥下障害に合わせて嚥下調整食を活用する方法がわかる
3月1日(月) 17:30~18:30	意見交換会 ※初級・中級編合同で行います	自分が経験したことやわからない点、不安な点がなかったかどうか意見交換を行うことで全員の学びを深める

クリティカルケア研修

対象者：ステップⅢ以上の全職員

目標：症例を通じてBY SYSTEMを使用した患者の情報整理・分析を含めリスクアセスメントができる
グループディスカッションで積極的に意見交換ができる

開催日時	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)
6月4日(木) 17:30~18:30 *1回につき最大受講者受け入れ10人まで	ショック(循環血液量減少性ショック)がある患者のフィジカルアセスメント 集中ケア認定看護師 高橋 知江・太田 美佳	<ul style="list-style-type: none"> 根拠に基づいた評価をし、患者を悪化させないケアの提供を考える機会とする グループワークを通じてショック(循環血液量減少性ショック)がある患者のフィジカルアセスメントができる
8月6日(木) 17:30~18:30 *1回につき最大受講者受け入れ10人まで	ショック(血液分布異常性ショック：アナフィラキシーショック)がある患者のフィジカルアセスメント 集中ケア認定看護師	<ul style="list-style-type: none"> 根拠に基づいた評価をし、患者を悪化させないケアの提供を考える機会とする グループワークを通じてショック(血液分布異常性ショック：アナフィラキシーショック)がある患者のフィジカルアセスメントができる

	高橋 知江・太田 美佳	
10月8日(木) 17:30~18:30 *1回につき最大受講者受け入れ 10人まで	ショック(心原性ショック)がある患者のフィジカルアセスメント 集中ケア認定看護師 高橋 知江・太田 美佳	<ul style="list-style-type: none"> ・根拠に基づいた評価をし、患者を悪化させないケアの提供を考える機会とする ・グループワークを通じてショック(心原性ショック)がある患者のフィジカルアセスメントができる
12月3日(木) 17:30~18:30 *1回につき最大受講者受け入れ 10人まで ます	ショック(心外閉塞・拘束性ショック:肺塞栓)がある患者のフィジカルアセスメント 集中ケア認定看護師 高橋 知江・太田 美佳	<ul style="list-style-type: none"> ・根拠に基づいた評価をし、患者を悪化させないケアの提供を考える機会とする。 ・グループワークを通じてショック(心外閉塞・拘束性ショック:肺塞栓)がある患者のフィジカルアセスメントができる。

スキンケア研修

《褥瘡ケア研修》

対象者: ステップM、ステップIV

目標: ①自部署の褥瘡発生の現状分析を行い、管理・指導することができる

②現場でのケア実践を支援し、スタッフの教育ができる。

開催日時	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)
7月4日(土) 9:00~12:00	病棟の褥瘡をゼロにする管理方法とは!? 皮膚・排泄ケア認定看護師 大川 恵美、林 恵里	<ul style="list-style-type: none"> ・自部署の褥瘡の傾向をつかみ、ケアを見直し、スタッフを教育することができる ・ずれ・ポジショニングのケアを体感し、自部署に必要な褥瘡ケア用品の管理ができる

対象者: ステップⅢ以上

目標: ①褥瘡の発生機序を理解した上で安全、安楽なポジショニングを実践することができる。

開催日時	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)
9月5日(土) 9:00~12:00	コツがわかる!できる!ポジショニング 皮膚・排泄ケア認定看護師 大川 恵美、林 恵里	ポジショニングに必要なアセスメントを実施し、患者の状態に応じたポジショニングを実践することができる

対象者: ステップⅢ以上

目標: ①DESIGN-Rについて習得する。

開催日時	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)
------	---------	-----------

11月14日(土) 9:00~12:00	「？」が「！」に変わる！ DESIGN-Rのつけ方 皮膚・排泄ケア認定看護師 大川 恵美、林 恵里	<ul style="list-style-type: none"> 褥瘡を正しく評価することができる グループワークを通して、褥瘡のアセスメント、ケア方法を検討することができる
-------------------------	--	---

がん看護研修

《基礎編》

対象者：ステップⅠ以上の当院職員

：近隣病院・地域のがん看護に関心のある医療従事者

目標：がん看護についての基礎医学情報を学ぶことができる。

開催日時	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）
5月28日(木) 17:30~18:30	がん看護総論～化学療法、緩和ケアについて～ がん化学療法看護認定看護師 谷口智香子 緩和ケア認定看護師 小林佑佳	<ul style="list-style-type: none"> がん化学療法の最新知識を得る 緩和ケアの最新知識を得る 得た知識を実践に取り入れることができる

《実践編》

対象者：ステップⅢ以上の当院職員

：近隣病院・地域のがん看護に関心のある医療従事者

目標：がん看護において大切な知識、技術を学び、実践に取り入れることができる。

開催日時	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）
8月28日(木) 17:30~18:30	ACP アドバンス・ケア・プランニングを学ぼう がん看護専門看護師 酒井 美紀子	<ul style="list-style-type: none"> ACP についての基本的な知識を得ることができる 患者の意思の3本柱(過去・現在・未来)を知ることができる 得た知識を実践に取り入れることができる
10月29日(木) 17:30~18:30	ACP アドバンス・ケア・プランニングをやってみよう がん看護チーム	<ul style="list-style-type: none"> グループワークにおいて、事例患者の意思や価値観を尊重できる グループワークにおいて、事例患者を全人的に捉えながらACPを進めることができる 学んだことを実践に取り入れることができる
2月25日(木) 17:30~18:30	ACP アドバンス・ケア・プランニングをやってみよう がん看護チーム	<ol style="list-style-type: none"> 受講者が経験したACPについて、他受講者と共有することができる ファシリテーションを受けながら、経験したACPの良い点やより良い介入を見出すことができる 学んだことを実践に取り入れることができる

救急看護研修

対象者：ステップⅢ以上対象

目標：業務リーダーとして急変時的確な対応・指示がスタッフへ指示ができるようになる

開催日時	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）
6月25日（木） 17:30～18:30	ドクターブルーコール！ いつ呼ぶの？今でしょ！ 急性・重症患者看護専門看護師 救急看護認定看護師 奥田 美香 救急看護認定看護師 上山 一樹 救急看護認定看護師 鈴木 麻耶	ドクターブルーコールを呼ぶための患者の急変徴候予測や、初期対応について学ぶ機会とする
9月24日（木） 17:30～18:30	挿管チューブ・自己（事故）抜管を発見！（気切含） その時、あなたはどのようにする？ 急性・重症患者看護専門看護師 救急看護認定看護師 奥田 美香 救急看護認定看護師 上山 一樹 救急看護認定看護師 鈴木 麻耶	シミュレーションを通し、自己（事故）抜管時の患者の病態を学び、的確な対応（報告、観察、処置、評価）ができる機会とする
11月26日（木） 17:30～18:30	転倒している患者をどう発見！その時、あなたはどのようにする？ 急性・重症患者看護専門看護師 救急看護認定看護師 奥田 美香 救急看護認定看護師 上山 一樹 救急看護認定看護師 鈴木 麻耶	シミュレーションを通し、夜間頻度の多い（ヒアリハット）、転倒した患者へ予測される病態を学び、的確な対応（報告、全身観察と応急処置、評価）ができる機会とする

災害看護研修

管理者コース：師長・副師長対象

- 目標：・発災時の組織図を作成することができる
・災害初動をマニュアル・BCPをとおしイメージすることができる

開催日時	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）
7月30日（木） 17:30～18:30	災害時マニュアル・BCPに沿った病棟管理を考える 急性・重症患者看護専門看護師 救急看護認定看護師 奥田 美香	災害時に、師長、副師長は病棟、部門の管理者として自らの役割を果たすことが求められる 災害時の組織をどのように考え、再構築し運営していくかを学ぶ機会とする

※ その他、全看護師対象に病棟別の初動机上訓練を計画しています。

看護補助者研修

開催月日	テーマ	講師	研修目的（ねらい）
5月19日（火） 16:15～17:00	接遇を見直そう ～患者さんとの良い関係を築き上げるために～	師長 田中 英子	倫理面に配慮した接遇について考え、実践につなぐことができる
7月16日（木） 16:00～17:00	腰痛にならない介助方法を学ぼう ～ボディメカニクスを活かそう～	理学療法士 内田 智之	腰痛にならない介助方法を身につける
10月頃	医療安全 内容は未定 ＊全員研修として実施		
11月頃	人権研修 内容は未定 ＊全員研修として実施		
11月16日（月） 16:15～17:00	感染対策の基本的知識	感染対策室	
1月19日（火） 16:00～16:45 16:45～17:00	KYTトレーニング	GRM	院内で起こりがちなヒヤリ・ハットを共有し、安全に配慮した行動ができる
	事務連絡	総務課長	<ul style="list-style-type: none"> ・当院の補助職員の勤務規定を確認する ・次年度の契約更新について
3月17日（水） 16:00～16:30 16:30～17:00	個人情報倫理的取り扱い	GRM	
	当院についてもっと知ろう	看護部 補助者会担当者	医療の動向や当院の機能と組織について理解する